

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 久野 峯 一
 幹事 萩原 壹代子
 広報・会報委員長 牧野 登志子

No.32

夢をかたちに Make Dreams Real

2008～2009年度 RI会長 李東建

きょうの例会
 第1267回 平成21年4月14日(火)
 委員会報告

先週の記録
 第1266回 平成21年4月8日(水) 晴
 6RC合同例会 於 ウェスティンナゴヤキャッスル

- ◆“奉仕の理想”
- ◆ビジター数 (4/7) 46名
- ◆出席報告

会員	50 (44) 名	出席	30名
出席率	69.77%		
前々回	3月17日	(修正出席率)	95.45 %

名古屋東RC宇佐美会長挨拶



毎年恒例となりました6クラブ合同例会、本年度は、谷会長を初め和合クラブの皆様方のお骨折りにより、盛大に開催して頂きました。

まずは厚く御礼申し上げます。

さて、私共東クラブは皆様御高承の通り本年度は創立50周年を迎えた記念すべき大きな節目の年であります。昨年10月記念式典の折には会長・幹事様にご出席を賜りました。厚く御礼申し上げます。

私共は、本年度のクラブ方針として、50年の歴史に驕ることなく昭和34年設立以来先輩諸兄が半世紀に亘り築かれてきた伝統と名誉に対し敬意を表すとともにその実績を尊重しつつこの1年間は創立0年と位置づけ今一度ロータリーの原点を模索し、後世に恥じることの無いように調和のとれたクラブの活性化を図ることを強調事項と致しました。幸いにも創立会員25名の

うち5名の方がご健在で暖かいご指導を頂けますことは東クラブの誇りでもございます。

東クラブが本年50周年を迎えることが出来たのも関係各位のご協力の賜物と厚く感謝致しております。

本日まで出席の皆様方にも今後共変わらぬ、今迄以上の暖かいご指導ご交情を賜ります事を御願い申し上げ挨拶とさせていただきます。

名古屋名東RC松永会長挨拶



5ロータリークラブの皆様お久し振りでございます。また、本日の例会は私達名東ロータリークラブの親クラブでございます和合ロータリークラブ様のお世話になっておりますので大変恐縮です。

ところで昨年の11月14,15の両日にわたって行われました地区大会ではホストを務めさせていただきましたが、その際も和合ロータリークラブ様から出られます國分東名古屋分区ガバナー補佐をはじめとしまして各会員の皆様には大変お世話になりました。何分にも地区大会はガバナーの主導で行われますので、基本的には私達名東ロータリークラブの意向は反映されません。ひたすらガバナーの指導に従い、無事大会を終えることが出来ました。そんなことで担当の各実行委員会には大変苦勞をかけました。特に大会運営、その中でも二日目の運営には大変な苦勞をかけました。もっとシンプルで、内容を少なくし、大切なことを重点的に行うようにできればと思った次第であります。そんな思いの中で印象的だったのはRI会長代理として予定されていた故佐藤千壽様の遺稿文の朗読でございます。「他人の金で奉仕をするという虚構」と題する極めて哲学的な遺稿文でした。ロータリークラブの活動は、ロータリアン各自がそれぞれの持ち場で

奉仕活動をすべきものであるという基本的な理念を説明し、各ロータリークラブからお金を義務的に徴収し、そのお金で奉仕活動をするということの問題点を指摘してくれました。ロータリークラブの活動は、ロータリアン各自が個人として、それぞれの持ち場で奉仕活動をすべきものであるという基本的な理念を説明してくれているのだと思います。

ところで私としましては、「奉仕」という言葉にはあまりなじみません。間違えますと「思い上がりの思想」につながるのではないかとさえ感ずる次第であります。子供は親の背中を見て育つという言葉があります。私達ロータリアンは、一人一人が、それぞれのクラブの中で親睦を深め、自身に足りない部分を他から補い合って研鑽を深め、そこで培われました人間性を、家庭、職場、地域に示し、広めていくことこそがロータリアンに課せられた任務ではないかと思う次第であります。そうすれば、製品、商品の偽装問題や不正取引など起こるはずがないと思います。

次年度のガバナーに予定されています大澤様の方針は「シンプル・イズ・ベスト」であると言われております。佐藤千壽様の遺稿文に引用されていますイタリア出身の1956～57年度R I会長ジャン・ラング氏のR Iテーマであります、「キープ・ロータリー・シンプル＝ロータリーは簡素に」というテーマに似ています。基本的なことを地道に鍛錬してはじめて大きな成果が得られるのではないかと思います。故佐藤千壽様の最後の締めくくりは、ロータリー活動の基本は団体奉仕ではなく、個人奉仕であり、人のお金を当てにして奉仕活動をするものではないという理念と理解します。私としましてはこの理念に共鳴し、今後の糧に致したいと存じている次第です。

名古屋千種RC久野会長挨拶



皆さん今日は。

先ずは 本日の6RC合同例会のホストをお務めいただいております和合ロータリークラブの皆様にご心より感謝申し上げます。

さて、4月初旬は花見のシーズンであり、今年もさくらの開花を待って春の行楽として花見の宴があちらこちらで催されていますが、もともとの「花見」は花の観賞という風流な行事ではなく、禊をして穢れを祓うため山野に出かける宗教的儀式であったのです。

今でも全国各地の社寺の多くがこの4月8日を花見の日として春の祭礼日としていますし、東北地方では

花見を行い物忌みをする風習が残されています。

時の流れとともに流行、思考が「変化」致しますが、物事の正否の原点は見失うことなく生きていきたいと思えます。

今日の6RCが皆さんにとって有意義な例会となることを祈念し、挨拶とさせていただきます。

名古屋昭和RC加藤会長挨拶



本日、6ロータリー合同例会開催にあたりまして主管していただきました和合ロータリーさんに心より感謝申し上げます。

毎年、名城の桜を眺めながらの合同例会を楽しみにしております、ところが桜の咲く時期が少しずつ早くなっているような気がします、最近では3月中旬から咲き始めます。これがどんどん早くなり、桜が正月に咲いたり、或いは桜が日本からなくなったりしたら大変です、地球温暖化はなんとしても防がなければなりません。わがクラブは今年度「地球に奉仕」というテーマのもと小さなことかもしれませんが「川名公園の植樹」や昨年暮には来年名古屋で開かれる「COP10」に第1号の寄付をしたりしております。これからは全ロータリーあげて地球温暖化防止に取り組んでいかねばならないと思っています。

来年も、そしてまた今後いつまでもこの時期に満開の桜を眺めて6ロータリーの例会が開かれることを願って挨拶と致します。本日は本当にありがとうございました。

名古屋東山RC武儀山会長挨拶



皆さん、こんにちは。

まずは、本日の「6RC合同例会」を設営頂きました和合RCの皆様にご感謝申し上げます。

さて、私も桜の話をするつもりでしたが、2名の会長様がお話しされましたので急遽変更致します。

2月25日に和合RCのホストにて開催された分区大会、第一部のテーマは地球環境問題でした。地球上に

500年ぐらい前から急激に人口増加が始まり環境悪化につながった、人口を減らすことが必要ではないか！など、様々な視点から環境問題にアプローチする興味深い内容で、大変勉強になりました。第二部は歌謡大会です。私も参加させて頂きました。生バンドで歌うのは大変難しく、優勝を目指し頑張りましたが入賞さえ出来ず残念でした。しかし、谷会長をはじめ和合RCの素晴らしいアイデアと実行力で、私も楽しく過ごさせて頂きました。

これからも、ロータリアンの皆様と共に力を合わせて頑張っていく所存です。御指導の程宜しくお願い申し上げます。

名古屋和合RC谷会長挨拶



皆様、こんにちは。

6ロータリー合同例会にお集まりいただき、ホストクラブの会長として心よりお礼申し上げます。

すでに、各ロータリークラブの会長さんが大変立派にご挨拶をされましたので、私は今日の名古屋城の散り行く桜を思い浮かべて、石川啄木の歌を一首ご披露したいと思います。

『散る花に 化転の夢を 酔ふべきか 我静寂に凜然とたつ』

いかがでしょうか、やはり石川啄木さんは立派な歌を残しておられます…？と、申しますのは真っ赤な嘘でありまして、これは私が昨日詠んだ歌でございます。私の歌だと申しますとみなさん「ふ～ん…。と言うことになるわけですが、啄木の歌だと言いますと「さすが、やっぱりな…。」と人間は思うわけであります。

それでは、改めましてもう一度、『散る花に 化転の夢を 酔ふべきか 我静寂に凜然とたつ』

我ながら、なかなかの名作でございます…。

東名古屋分区國分ガバナー補佐



東RCを親とする6クラブがますます発展されますようにとの乾杯発声にて懇親会となりました。



次年度は名東RCのホストにて4月13日(火)名古屋国際ホテルにて開催されます。

ゴルフ会成績

藤岡カントリークラブ 4/9(木)

RANK	NAME	Out	In	G	Hcp	NET
優勝	大川 勝平	42	44	86	10	76
2位	佐々木敏夫	50	55	105	25	80
3位	佐久間良治	44	49	93	11	82
B B	三好 親	49	43	92	9	83

(参加者 5名)

お知らせ(2006~07年度財団奨学生)

「就職しました」

三好様

お久しぶりです。いかがお過ごしでしょうか？3月の終わりに、在ホンジュラス日本国大使館の草の根外部委嘱員の試験に合格し、外務省からの承認も得て、4月1日より在ホンジュラス日本大使館の外部委嘱員として働くことになりました。

といいましても、4月1日にホンジュラスに入国するにはあまりにも時間がなかったもので、こちら(ホンジュラス)には4月3日に入国しました。

3月31日から4月2日の三日間、日本に一時帰国したのですが、連絡する時間がなく、就職が決まった連絡も今日まで出来なかったことを、申し訳なく思っています。

さて、草の根外部委嘱員とは、日本大使館が無償で資金協力をする、草の根レベルのプロジェクトを選定、そしてモニタリングする仕事です。私が学んできた開発分野に直結する仕事なので、ついに学問と現実の違いを目の当たりにするのだという緊張感と期待で、わくわくしております。

昨日、ホンジュラスについて、早速大使館で仕事内容の説明などあり、今は仕事始めの月曜日が待ち遠しい限りです。これから2年間、ホンジュラスで仕事する予定です。

また、ロータリーの元国際親善奨学生として、ホンジュラス、テグシガルパのロータリークラブとローターアクトに連絡を取りたいと考えています。テグシガルパのロータリーの方と会う機会が作れましたら、連絡します。

以上、近況報告でした。

お体に気をつけて

浅香ゆき

ロータリーワールドより

奉仕活動が留学体験の幅を広げる

ロータリー国際親善奨学生が学校に通うのは当然のことですが、チリに留学した4人の奨学生は、単に通学するだけでなく「学校を支援する奨学生」となったのです。

2008年、この4人は、バルパライソの大学に通うかわら、「学校を支援する奨学生」と銘打って、チリの貧困地域に図書館を立てるプロジェクトを開始しました。

「勉強だけを目的に留学していたら、こんなに多くのことを学べなかったと思います」と奨学生の一人、ポール・ゴールドバーグさんは話します。

奨学生となる前にインターンの教師としてチリで働いていた当時、ゴールドバーグさんは、書籍に19パーセントの付加価値税がかかることを知りました。これは、大学生にとっては大きな痛手です。そこで、同地域の小学校への影響はどうだろうと考えるようになりました。そして調べた結果、公立と私立の学校には大きな格差があり、図書室はおろか本さえもない公立学校がたくさんあることがわかりました。

そこでゴールドバーグさんは、米国からチリに留学していたほかの3人の奨学生、ハンナ・ケリーさん、スーザン・オーウェンさん、ネーサン・ギルさんとともに、「学校を支援する奨学生」を立ち上げました。このプロジェクトは、アルゼンチンの国際親善奨学生が発足したプロジェクト、「プロジェクト・パタゴニア」に倣ったものです。

4人の奨学生は、地域社会の人々の協力を得て、米国のロータリー・クラブに支援を呼びかけるビデオを制作しました。そして、プロジェクトの対象となる学校を選ぶと、倉庫として使われていた大きな部屋に10台のコンピューターを備え付け、図書室兼マルチメディアルームに変身させたのです。2つのローターアクト・クラブの会員と、複数の大学生からもこのプロジェクトに支援が寄せられました。また、RIの第4320地区（チリ）、第5320地区および第5240地区（米国カリフォルニア州）、第6400地区（カナダ、オンタリオ州と米国ミシガン州）、ならびに第7690地区（米国ノースカロライナ州）からも資金が寄せられました。

4人の奨学生は、来年度の国際親善奨学生がこのプロジェクトを引き継いでくれることを願いつつ、現在、第4320地区と第5240地区の協力の下、マッチング・グラントを申請しています。

「奨学生の誰もが彼らのような意欲を持ってくれるかどうかはわかりませんが、何らかのプロジェクトに参加することでもっと多くを学ぶようロータリーが呼びかけていければよいと思います」と、米国カリフォルニア州のアロヨ・グランデ・ロータリー・クラブの会員で、ゴールドバーグさんを個人指導したカーティス・ライnhaltさんは話します。

詐欺メールにご注意を

クラブ会長と地区ガバナーは、寄付、銀行口座の番号、あるいはその他の個人情報を求める詐欺メールが出回っていることを会員にお知らせ下さい。国際ロータリーは、Eメールを通じて寄付を懇請したり、Eメールあるいはその他の電子手段で個人情報を送るようお願いすることはありません。

詐欺メールの一つに、ある亡くなったロータリアンからの慈善事業へ寄付金がEメール受信者に委ねられたとするものがあります。また、寄付をすればウェブサイトインターアクト・クラブの名前を掲載する、という趣旨の詐欺メールもあります。ほかには、Eメール受信者が賞金を獲得したという趣旨のもの、あるいはロータリーに関連する職務に選ばれたという趣旨の詐欺メールが出回っています。

RIは、全ロータリアンとロータリー・クラブに対し、詐欺メールに注意を払い、疑わしいと思われるEメールはすべて直ちに削除し、被害を避けるよう呼びかけています。

ニコボックス

佐久間良治

3/31 春季家族会桜満開盛況
でした

4/4 松楓閣で三女の結婚式
お世話になりました

4/5 女房の十七回忌無事終
えました

油田 弘佑 足立 一郎

在田 忠之 萩原喜代子
服部 正夫 林 正路
池森 由幸 伊藤 健文
加藤 顕 小山 雅弘
宮尾 紘司 佐々木 敏夫
鈴木 聖三 竹内 眞三
谷口 優

さくら満開の中、6 RC合同例会

和合RCの皆様お世話になります
久野 峯一 水谷 祥督
会員誕生日祝い
加藤 重雄 小林 英毅
遠山 憲孝 山本 英次
結婚記念日祝い

合計

56,000円

次回例会 平成21年4月21日(火)

クラブフォーラム 地区協議会報告